第24講　識別（なむ）

PART1　識別の基本（なむ）

「なむ」の識別

【識別対象】

1 「　　」の終助詞「なむ」
2 「　　・　　」の助動詞「ぬ」の「　　形」＋推量の助動詞「む」
3 ナ行変格活用動詞の未然形の活用語尾＋推量の助動詞「む」
4 「　　」の係助詞「なむ」

★**〈見分け方〉**＝「　　」

1 「　　形」＋なむ＝他者願望〔あつらえ〕の終助詞「なむ」
（例）峰も平らになりな**なむ**。

2 「　　形」＋㋤㋰＝完了・強意の助動詞「ぬ」＋推量の助動詞「む」
（例）わろかり**なむ**と思ひて、…

3「なむ」・「なむ」・「なむ」＝ナ変動詞未然形の活用語尾＋推量の助動詞「む」

（例）出でていな**む**と思ひて、…

4 **1～3**以外＝強意の係助詞「なむ」

（例）かき抱きて**なむ**寝にける。

問三「風より先にまたも訪はなむ」の傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　終助詞
イ　係助詞
ウ　助動詞と助動詞
エ　動詞の一部と助動詞
オ　助動詞

問四　「我、人に劣りなむや」の傍線部の文法的な説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　係助詞
イ　終助詞
ウ　副助詞
エ　完了の助動詞＋推量の助動詞
オ　断定の助動詞＋推量の助動詞

問五　「君が宿にてかへらざらなむ」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　あなたの所へ帰っていきたい。
イ　あなたの所へ帰っていくだろう。
ウ　あなたの所へ帰らないでいたい。
エ　あなたの家で孵化（ふか）してほしい。
オ　あなたの家で孵化するだろう。
カ　あなたの家で孵化しないでほしい。

問六　「かはれる事もありなむ」の傍線部と同じ用法の「なむ」として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　うぐひすは植ゑ木の木の間を鳴き渡らなむ

イ　かの草をもみてつけぬれば、すなはち癒ゆとなむ

ウ　容貌もかぎりなくよく、髪もいみじく長くなりなむ

エ　わびぬれば身を浮き草の根を絶えて誘ふ水あらばいなむとぞ思ふ

問七　傍線部の「なむ」の文法的説明として適当なものを、次の中から選べ。

①　かしこ〔＝ここでは「自邸」〕へものしなむ。

②　いくばくもあらぬ心地なむするなむ、いとわりなき。

③　また対面せでや、やみなむと思ふこそ、いみじけれ。

④　はや奉りなむ。

ア　①のみが係助詞で、他は助動詞「ぬ」に助動詞「む」が接続したもの

イ　②のみが係助詞で、他は助動詞「ぬ」に助動詞「む」が接続したもの

ウ　③のみが係助詞で、他は助動詞「ぬ」に助動詞「む」が接続したもの

エ　④のみが係助詞で、他は助動詞「ぬ」に助動詞「む」が接続したもの

問八　「見てだに帰りなむ」を単語にくぎったとき、各単語の品詞として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　動詞・助詞・助動詞・助動詞・動詞・助詞
イ　動詞・助詞・助詞・助詞・動詞・助詞
ウ　動詞・助動詞・助動詞・動詞・助動詞・助動詞
エ　動詞・助動詞・助詞・動詞・助詞
オ　動詞・助詞・助詞・動詞・助動詞・助動詞
カ　動詞・助動詞・助動詞・助詞・動詞・助動詞

問九　「我が玉の緒は尽きななむ」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　私の琴の絃はきっと切れてしまうだろう
イ　私の琴の絃は切れたりしないだろう
ウ　私とあなたの絆を終わりにしたくない
エ　私の命はきっとなくなってしまうだろう
オ　私の命はなくなってしまってほしい

〈Memo〉

第24講　PART1　確認問題

① 傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

「我がやどに　蒔きしなでしこ　いつしかも　花に咲きなむ　なそへつつ見む」

ア　終助詞「なむ」
イ　係助詞「なむ」
ウ　強意の助動詞「ぬ」の未然形＋推量の助動詞「む」
エ　ナ行変格活用動詞の未然形の活用語尾＋推量の助動詞「む」

② 傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

「山の端逃げて入れずもあらなむ」

ア　終助詞
イ　係助詞
ウ　強意の助動詞＋推量の助動詞
エ　動詞の活用語尾＋推量の助動詞

③「橋を八つわたせるによりてなむ八橋といひける。」の傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　係助詞　イ　完了の助動詞＋推量の助動詞
ウ　終助詞　エ　動詞の活用語尾＋推量の助動詞

④「さあらむ所に一人往なむや」の傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　係助詞　イ　助動詞＋助動詞
ウ　終助詞　エ　動詞の活用語尾＋助動詞

⑤「良かりなむ」の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　形容詞「良し」の命令形＋終助詞「なむ」
イ　形容詞「良し」の連体形＋係助詞「なむ」
ウ　形容詞「良し」の未然形＋完了の助動詞「り」の連用形＋終助詞「なむ」
エ　形容詞「良し」の連用形＋禁止の終助詞「な」＋推量の助動詞「む」の終止形
オ　形容詞「良し」の連用形＋完了の助動詞「ぬ」の未然形＋推量の助動詞「む」の終止形

第24講 PART1 解答

問三　ア
問四　エ
問五　カ
問六　ウ
問七　イ
問八　オ
問九　オ

第24講　PART1　確認問題　解答

〔解説〕

① カ行四段活用動詞「咲く」の連用形に接続しているので、「なむ」は、強意（完了）の助動詞「ぬ」の未然形＋推量の助動詞「む」。よって、ウが正解。

② ラ行変格活用動詞「あり」の未然形に接続しているので、終助詞の「なむ」。よって、アが正解。

③ 終助詞、助動詞、ナ行変格活用動詞＋助動詞のいずれにもあてはまらないので、係助詞の「なむ」。下は係り結びで「けり」の連体形で終わっている。よって、アが正解。

④ 「往なむ」はナ行変格活用動詞「往ぬ」の未然形に推量の助動詞「む」がついたもの。よって、エが正解。

⑤ 形容詞「良し」の連用形で「良かり」なので「良く＋あり」の補助活用。したがって下に助動詞がつく。よって、この「なむ」は強意（完了）の助動詞＋推量の助動詞。よって、オが正解。

〔解答〕

① ウ　② ア　③ ア　④ エ　⑤ オ